

科目 Subject	建築学および英語 Architecture and English
辞書・参考書等の持込みの可否 Use of dictionaries	可 (英語辞書) Allowed

志望専攻等 Application major	建築学研究科 景観建築学専攻 Landscape Architecture Major		
受験番号 Examinee's number		氏名 Name	

[4枚中の1枚目 1/4]

I. 以下の英文を和訳せよ。(25点)

The Sagano and Arashiyama districts are located in the western part of Kyoto, and are the city's second most popular area for sightseeing. In the eighth century, aristocrats often came to this area of rice fields and bamboo woods to enjoy the colored leaves or to go boating. The landscape today is still reminiscent of that period, and you can still visit a number of former villas connected with the nobility, which now serve as small temples.

(出典: Japan National Tourism Organization の Web サイト <https://www.japan.travel/en/destinations/kansai/kyoto/sagano-and-arashi-yama-area/> より)

科目 Subject	建築学および英語 Architecture and English
辞書・参考書等の持込みの可否 Use of dictionaries	可（英語辞書） Allowed

志望専攻等 Application major	建築学研究科 景観建築学専攻 Landscape Architecture Major		
受験番号 Examinee's number		氏名 Name	

[4枚中の2枚目 2/4]

II. 建築の計画・歴史・意匠に関する以下の問いに答えよ。(25点)

問1: 洪水、高潮または津波による被害を受ける恐れのある敷地に建築物を設計する際に、人命を守るために考慮すべきことを具体的に説明しなさい。

問2: 不特定多数の人が利用する建築物を設計する際に、火災から人命を守るために考慮すべきことを具体的に説明しなさい。

問3: 歴史的・文化的価値が高い建築物の例を1つ挙げ、その建築的特徴を説明しなさい。その上で、その建築物に隣接させて新築する商業施設を設計する際に、美の観点から考慮すべきことを具体的に説明しなさい。

科目 Subject	建築学および英語 Architecture and English
辞書・参考書等の持込みの可否 Use of dictionaries	可 (英語辞書) Allowed

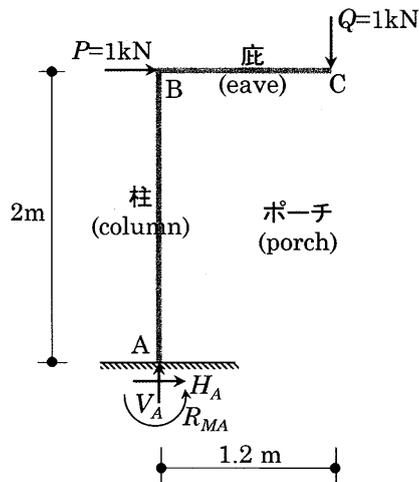
志望専攻等 Application major	建築学研究科 景観建築学専攻 Landscape Architecture Major	
受験番号 Examinee's number	氏名 Name	

[4 枚中の 3 枚目 3 / 4]

III. 構造に関する以下の問いに答えよ。(25 点)

問 1 : 国際的に著名な建築家が設計した、構造的に特徴のある現代建築物を一つ挙げて、その構造的な特徴について説明しなさい。スケッチやイラストを加えて説明してもよい。

問 2 : 下図は、柱と庇から構成されるポーチの模式図である。柱は点 A で地面に完全固定され、図に示すように、B 点で水平右向き之力 $P=1\text{kN}$ 、C 点で鉛直下向き之力 $Q=1\text{kN}$ を受けている。



(1) このとき、点 A に働く、支点反力 (水平反力 H_A 、鉛直反力 V_A 、モーメント反力 R_{MA}) の値を求めなさい。

(2) このポーチを構造的に強くしたい場合、どのようにすればよいか、提案してください。

科目 Subject	建築学および英語 Architecture and English
辞書・参考書等の持込みの可否 Use of dictionaries	可（英語辞書） Allowed

志望専攻等 Application major	建築学研究科 景観建築学専攻 Landscape Architecture Major		
受験番号 Examinee's number		氏名 Name	

[4枚中の4枚目 4/4]

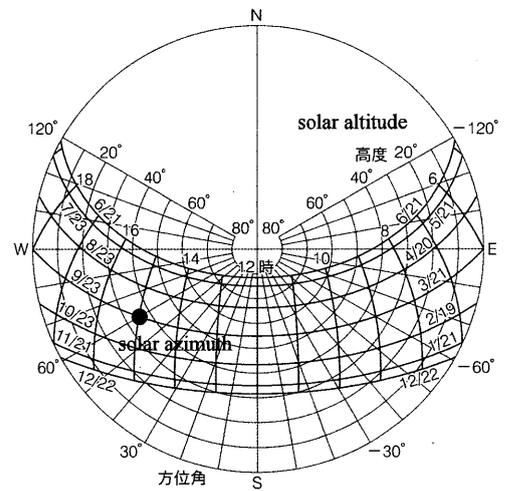
IV. 環境工学に関する以下の問に答えなさい。(25点)

問1 : 右の図は、太陽の高度と方位角を示した「太陽位置図」です。
 たとえば、図中の点●は、9月23日の15時の太陽位置を示しており、
 太陽の高度は35°、方位角は60°です。

- (1) 2月19日午前9時の太陽位置について、太陽位置図に○印をプロットしなさい。
- (2) 2月19日午前9時の太陽の高度と方位角を求めなさい。

高度 _____ 方位角 _____

- (3) 夏至の日(6月21日)太陽が真東にくる時刻を求めなさい。



問2 : 2050年までに脱炭素社会を実現するために、建築環境設計および建築設備設計で取り組むべき課題について述べなさい。

科目 Subject	設計製図 Design drawing
辞書・参考書等の持込みの可否 Use of dictionaries	不可 Not allowed

志望専攻等 Application major	建築学研究科 景観建築学専攻 Landscape Architecture Major		
受験番号 Examinee's number		氏名 Name	

[1枚中の1枚目 1/1]

テーマ：「アトリエとギャラリーのある 海に見える住宅」

課題概要

海を望む高台に 30 代の芸術家の夫婦 2 名が居住する、アトリエとギャラリーを持つ住宅を計画する。

1. 計画敷地

- 敷地面積 330 m²
- 敷地は高台にあり、南側に海を望むことができる。
- 敷地の北側は道路、西側は公園、東側は隣家、南側は緑地に面する。
- 敷地は平坦で道路および東・西の隣地との高低差はない。
- 南側の緑地は海に向かって下る斜面地になっている。

2. 必要施設と規模などの条件

- 階数は 2 階とする。
- 建物最高部高さは 9m 以下とする。
- アトリエ、ギャラリー の面積は任意。
- 住宅、アトリエ、ギャラリーを合わせた延床面積 160 m²程度。
- 敷地内外構には庭園を計画する。

3. 必要図面等

- 配置図兼 1 階平面図 縮尺 1:100
- 2 階平面図 縮尺 1:100
- 断面図 (1 面) 縮尺 1:100 基礎の表現は不要。
- 立面図 (1 面) 縮尺 1:100 設計案の特徴を最もよく表す一面を選び、解答用紙の図面名称の()内に方位を記入すること。
- 透視図 最も表現したい風景を、人の目線の高さで表現する。
フリーハンドのスケッチパースで良い。
内観、外観いずれでも可。

特記事項

- 平面図および断面図には主要寸法、室名等を記入すること。
- 配置図兼 1 階平面図には断面図の切断位置を記入すること。庭の仕上げ、植栽、屋外家具等も表現すること。
- 立面図および断面図には地面のラインを太線で示すこと。